

経営比較分析表（平成29年度決算）

鳥取県鳥取市 気高町遊漁センター

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A1B1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	建物延面積(m ²)	宿泊定員数(人)	
該当数値なし	該当数値なし	668	35	

客単価(円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合(%)
4,825	利用料金制	0.0
バリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率(%)	Wi-Fi設置
有	100.0	有

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【】 平成29年度全国平均	

分析欄

1. 収益等の状況について
 気高町遊漁センターは、H26.8月に施設老朽化により休館。再びH28.4月より再開している。
 ・収益的収支比率：H29は、再開したH28の80%を下回り75.9%となった。オープン2年目で収入減となり、人件費や光熱水費などが抑えられなかったため、比率が下がったとみられる。
 ・会計補助金比率：施設大規模修繕の支出があったH28の33%に対し、H29では3.8%に抑えられた。
 ・売上高人件費比率：売上高減に伴って経費削減もしたが、人件費が抑えきれず昨年度を上回った。経費削減を改めて図り、営業収支の改善に努める。
 ・EBITDA：H29はH28実績より更に減少している。収支の悪化が原因とみられるが、経営規模に合った適正な経費支出を図り、徐々に向上になる見込みである。

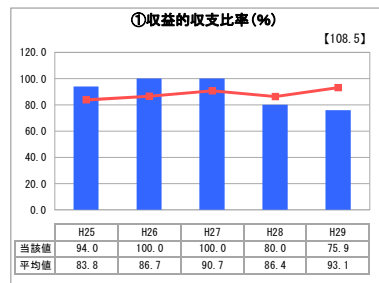
2. 資産等の状況について
 事業の再開にあたり大規模修繕を行い、資産価値を高めているが、老朽化により今後も施設修繕は必要とみられる。

3. 利用の状況について
 H28の施設改修により宿泊も可能となり、H29から受け入れを開始している。構造上まだ不備な箇所もあるため合宿のみの受け入れとなっているが、修繕等を実施し、今後一般客の受け入れも含め宿泊事業の拡大に向けて取り組んでいく。
 利用者（宿泊者込み）の実績は以下のとおり。

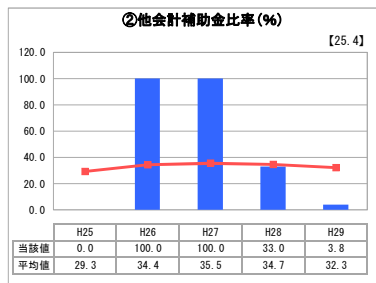
・利用者数の推移（年間利用者数）
 H25 10,237人
 H26 4,074人 ※8月末で休館
 H27 休館
 H28 33,186人
 H29 27,010人（うち宿泊者数160名）

全体総括
 施設老朽化による大規模改修を行い、H28より新しい指定管理者による運営となり、民間のノウハウが活かされ利用者拡大につながったが、一方で、立地条件の問題や施設老朽化による修繕費などの経費増大などにより収支状態は悪化している。
 今後の方向性（民間譲渡等）については、施設周辺の高速道路開通などもあため、交通形態の動向を見据えながら、地域内での施設のあり方や必要性を考慮しながら検討していく。

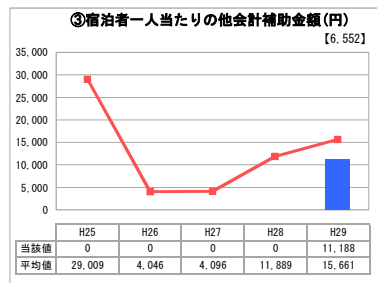
1. 収益等の状況



「経常損益」

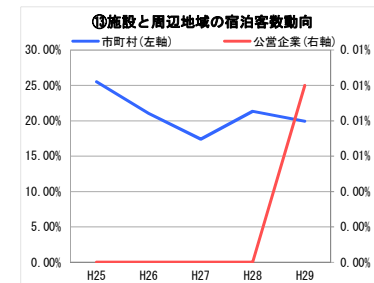


「会計補助金割合」

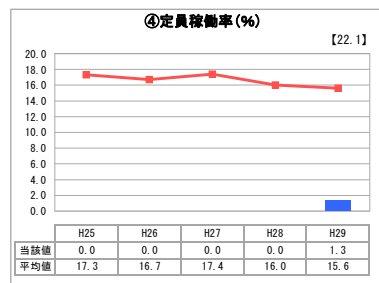


「会計補助金額」

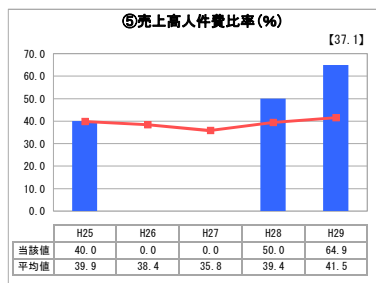
3. 利用の状況



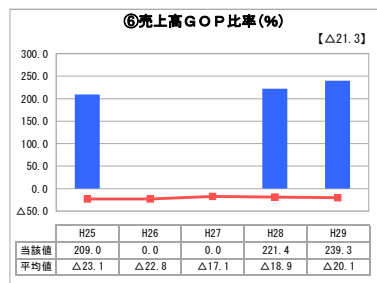
「都道府県延泊者数に対する割合」



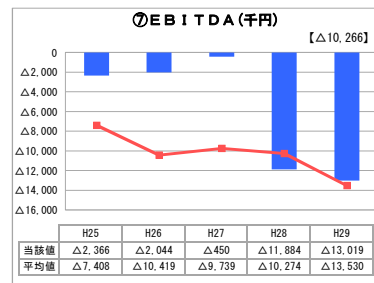
「施設の効率性」



「人件費負担」

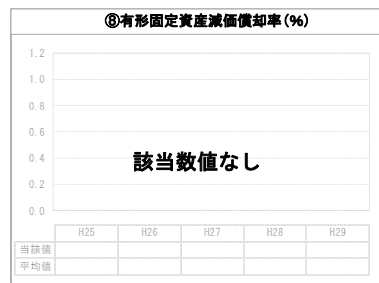


「売上高に対する営業総利益」

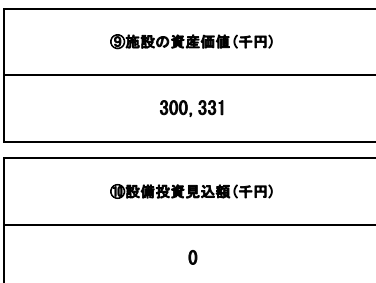


「減価償却前営業利益」

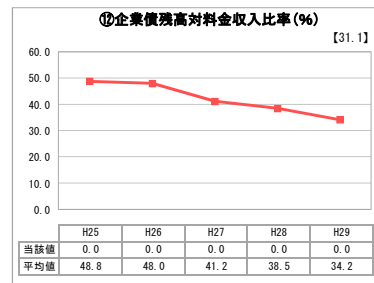
2. 資産等の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「累積欠損」



「債務残高」